

## みなと銀行

経営企画部 広報室 望月真善室長

人事部 ダイバーシティ推進室

岩出真理氏、柴田亜香里氏に伺いました

**学生:**最初に御社の概要をお願いします。

**望月氏:**兵庫県に本店があり、ほとんどの拠点が兵庫県。文字通り**兵庫県に特化した金融機関**です。当社を含む「関西みらいフィナンシャルグループ」は、りそなグループの一員で関西有数の地域金融機関として営業しております。

**岩出氏:**従業員の構成は全体で1775名。男性909名、女性866名で概ね同数です。

**学生:**求める人材はどのような人ですか？キャリアパスについてもお願いします。

**岩出氏:**求める人材像は①熱意、意欲のある人、②行動力、実行力のある人、③向上心が高く何事にも粘り強く取り組む人です。具体的には苦手な仕事でも逃げずに頑張れる人、より上を目指そうとする人、頭で考えるだけでなく明日から行動に移せる人です。キャリアパスは個々人で違いますが、男女の区別はありません。営業でも法人のお客さまか個人のお客さまか、その人の適正に合わせてキャリアパスを考えていきます。

**柴田氏:**まず入社後3年目までの育成ローテーション、研修体系があり、入社後は支店等に配置されます。OJT（現場教育）で年の近い身近な先輩から営業のスキル等を学びます。

### 【ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の取り組み】

**学生:**女性の活躍、D&Iの取り組みの経緯と内容をお願いします。



望月室長



柴田さん(左)と岩出さん

**岩出氏:**現在、みなと銀行は、関西みらいフィナンシャルグループ・りそなホールディングスとダイバーシティ推進に一体運営で取り組んでいます。**意欲のある女性が活躍できる場を提供しよう**ということで、女性に「期待して」「鍛えて」「活躍の機会を与える」ことがテーマです。銀行に来られるお客さまは男性ばかりでなく女性も多くいらっしゃることから、商品開発には女性の目線も必要です。総合職と一般職といった人事制度を廃止したことも一因となり、女性の管理職比率は2009年の7%から2021年9月は31%に上昇しました。厚生労働省の子育てサポート企業認定「プラチナくるみん」や女性活躍推進法認定マーク「えるぼし(三段階目:★★★)」を取得したことで社外にもアピールできています。経営トップと女性社員との意見交換の場を設けたり、今年度からアンコンシャスバイアスという、性別による思い込みや偏見をなくすための研修で、社内の啓蒙も進めています。

**学生:**推進の成果についてもお願いします。

**岩出氏:**女性の就業継続年数は長くなって

おり、女性が結婚や子育てで辞めることはほとんどありません。女性の管理職や営業職が増え、若手女性社員の中にも「私たちも管理職になりたい」「私たちにもできる」という人が増えてきました。

**学生:**社員のワークライフバランスを実現するための制度と利用状況を教えてください。

**岩出氏:**男女問わずワークライフバランス、満足度を重視しています。毎週水曜日の早帰りの推奨（定時退行）やサマータイム（8月に始業と終業を30分繰り上げ）等で、自己啓発や家族との時間を持つことを働きかけています。子ども手当（役職者を除く）、配偶者出産休暇、看護・介護休暇、男性の育児休暇取得も推奨しています。

### 【SDGsと今後のビジョン】

**学生:**SDGsの取り組みを教えてください。

**望月氏:**1980年代までの企業は社会・環境に配慮せず経済活動を行っていましたが、1990年代～2010年代は社会・環境への配慮が少しずつ重要となり、SDGsが国連で採択された2015年以降は土台が環境、その上に社会、その上に経済が成り立つ、ウェディングケーキ・モデルになっています。当社は事業基盤である兵庫県の持続的発展に向け、「仕事づくり」「街づくり」「未来づくり」「人づくり」の4つをテーマに様々なことに取り組んでいます。一例として、やはり兵庫県が地盤の神姫バスさんと地域観光活性化に向けた連携協定を結び、人を呼び込んで地元の発展につなげようとしています。

**学生:**関西みらいファイナンシャルグループの一員としてのお考えをお願いします。

**望月氏:**みなと銀行の強みは、兵庫県に軸足を置き「どこの金融機関よりも兵庫のことをよく知っている」ことです。もう一つは「グループの強み」。りそな銀行は不動産や

信託という強みがあり、デジタル化も進んでいます。それを最大限生かし、地元で本当に必要とされる「真の県民銀行」として頑張っていきたいです。グループの中でもそれが求められている役割だと思います。

### 【学生へのメッセージ】

**学生:**これから就職活動を始める学生に向けて、金融機関の魅力、自分に合った会社に出会う方法等をお願いします。

**望月氏:**金融業界は各社工夫して大きく変化しています。地域や地元にとりだけ貢献し、盛り上げて行けるかにやりがいがあり、志や希望を持つ人が活躍できると思います。

**岩出氏:**会社に入ってから「イメージが違った」とならないよう、多くの会社を訪問し、社員と直接話をして表面的でないことも知ってください。社会人の先輩として、ご家族に相談するのもいいと思います。もし就活をしていて一番入りたい会社が残念な結果になっても、逃げずに頑張る人が社会に出て活躍できると思います。

**柴田氏:**金融機関の根本は「お金を扱う」ことで、仕事を通して責任感や守らなくてはならないコンプライアンスが身に付きます。また、銀行はお客さまに限らず、多くの方と出会うことができる仕事ですので、人と協力しながら仕事を進めて行くことにやりがいがあります。人と話すことが好きな方は銀行を就職の選択肢に入れてもらえると嬉しいですよ。

**学生:**本日はありがとうございました。

（神戸学院大経済学部 経済学部 2021年度 木暮衣里・大塚英美合同ゼミ 1年次生：池田、野口、小木曾、世羅、富樫、藤井、廣瀬、黒住、富崎、古本、寺尾、福岡、坂本海翔、中津、吉野、舟橋、川上、井上、坂本豪太、今井、小泉）